



2020年5月

世界禁煙デーについて

世界禁煙デーは、世界保健機関において1988年以降、毎年5月31日に実施することが正式に定められた日です。毎年、厚生労働省等さまざまな機関でイベントが実施されています。

今年は、新型コロナウイルスにより感染防止の観点から、残念ながら開催が未定になっています。当院においても、今年はイベントの実施はいたしません。あわせて当分の間、新規の禁煙外来予約をとっておりません。世界禁煙デーをひとつの機会に、禁煙について考えてみませんか？

喫煙と新型コロナウイルスについて

日本呼吸器学会が、新型コロナウイルス感染症における重症化の最大のリスクに喫煙があるととして「禁煙」を呼びかけています。同学会は、まず喫煙者の重症化リスクと感染リスクをホームページ等で解説しています。その内容は、以下の通りです。

中国・武漢を中心としたCOVID-19罹患者約1000名の臨床データから、「**喫煙者は人工呼吸器が装着され、死亡する危険性が非喫煙者の3倍以上**」になっていると説明しています。糖尿病や高血圧などの基礎疾患や年齢に対するリスクと比べても、**喫煙は重症化する最大のリスク**に値するということです。

また、喫煙室における三密「密閉」「密集」「密接」も指摘されています。密閉されている狭い空間は、大勢で喫煙する濃厚接触の場であり、実際に喫煙室での感染が疑われる事例も報道されています。

その上で、喫煙者へ向けては「喫煙室・喫煙ルームの利用をやめましょう。」施設の管理者へは「早めに喫煙室を閉鎖しましょう。」と呼びかけられています。

作成協力：看護部

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、禁煙外来は休診させていただいております。禁煙外来の再開時には、ご連絡致しますので、興味のある方は下記窓口にお問い合わせください。

禁煙外来について



12週間にわたり計5回の診察を行い、禁煙をサポートさせていただきます。

外来日は火曜PM、木曜PMです。完全予約制となりますので、事前にお電話でのご予約を承っております。※ 現在は休止中

(平日14時～16時の間に地域医療連携室にお問い合わせください。)

問い合わせ 自衛隊札幌病院 医事課 地域医療連携室 011-581-3101 (内線 4273)
8-17-4273